

成年
コミック

巨精靈

ぎょせいれい

の

性

せい

なる

霊

下

しづく

1

Presented by Niwahani

ニワハニ

 Black Cherry



ここが精霊が住むと
言われている森か…

噂通り神秘的な場所だ
この地ならきつと
あの雫が—

第1話



精霊の力が宿った
奇跡をもたらすと
言われている
光り輝く雫…

“聖なる大樹の雫”





まだ精霊についての
研究はあまり進んでいない

研究者として
謎多き存在である精霊に
ついて少しでも
解明していききたいが…



それにしても
ずいぶん奥地まで
進んだな…

この先には
いったい何が—



!?



巨人：！？



ほちっ

ん…？

……誰だお主は

わ…私は…
ジェイクと申します
精霊の研究をしています…

あなたは…?

ムゥリ

我は大樹の精霊の
バオムールである

こんな辺鄙な地へ
わきわき来るとは…
物好きな人間もいたものよ

せ…精霊…!?

実際に見るのは
初めてだ…!!



あの…私は研究のため
精霊の力が宿るといふ
「聖なる大樹の雫」を探していて

不審かもしれませんが
悪用するつもりはないので
何か知っていることがあれば…

その呼称はよく知らんが
精霊の力が宿る液状のものは
心当たりがあるぞ!!

!!



聖液

という液体が
我の身より排出される
おそらくそれではないか?

人間のあいだでは
聖なるナントカと
言われたいのか
おろのか

……せいえき?



いやかな
まさかな

あのそれは一体
どこから排出…

ここだ

快楽に身を委ね
絶頂に達した時出るはずだ



聖液を採取したいので
あれば協力してやってもよいぞ
私も暇だったのだ

そこから
採取ということとは…

目のやり場
困るッ…

ドキ

ドキ



聖液を出すには
絶頂する必要があるからな

ちくびッ
...!?



ジェイクといったか
お主の身で我を満たして
もらうことになるが

お…俺が精霊に
愛撫を…!?

し…しかし本当に
「聖なる大樹の雫」が
バオムール様の…だとしたら



やるしかない…!

…わ私にあなたを
満足させられるか
わかりませんが…

む？その程度では
くすぐったさも
感じられんが…仕方ない

私の舌で手本を
見せてやろう♡



ありがとう♡

落ち着け俺ッ…
謎に包まれてる精霊の
ことを知るチャンスだ…

こんな行動を取るなんて
思いもしなかったが…
冷静に観察をッ…

だ…駄目だッ…
気持ちよすぎて

はっ♡

あ♡

♡

♡





お…俺えツ…いいや
私…性的な経験
あまりなくてっもう…♡

別に構わぬぞ
気にせず出すといい



ああのおつ

あっ…♡

なにも
考えられないっ…♡



おはよう...
おはよう...

おはよう
おはよう

おはよう
おはよう

今ぐらい思い切り
吸い付いてくるといい

あ……んあ……ん……♡

も……ものぢい
肉厚の乳首……♡

ちゅ

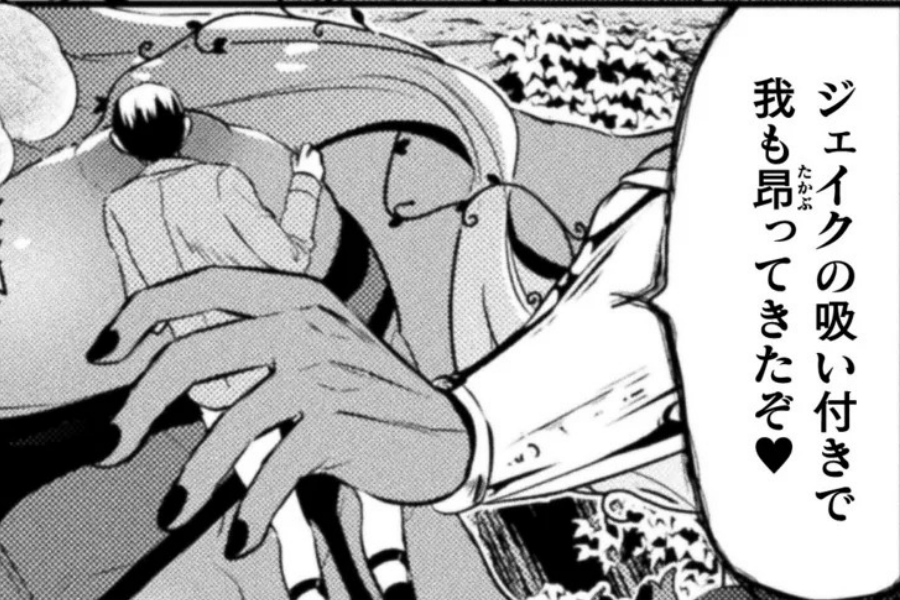
ん……ん……ん……

やればできるでは
ないか♡

ん……ん……ん……



どんだん固く
なあって…エ…
エロい…ツ♥



ジエイクの吸い付きで
私も昂^{たかぶ}ってきたぞ♥



次は…下の方も
吸ってもらおうか



えっ

ス
ッ



ほれ私の陰部に
乗ってみるといい



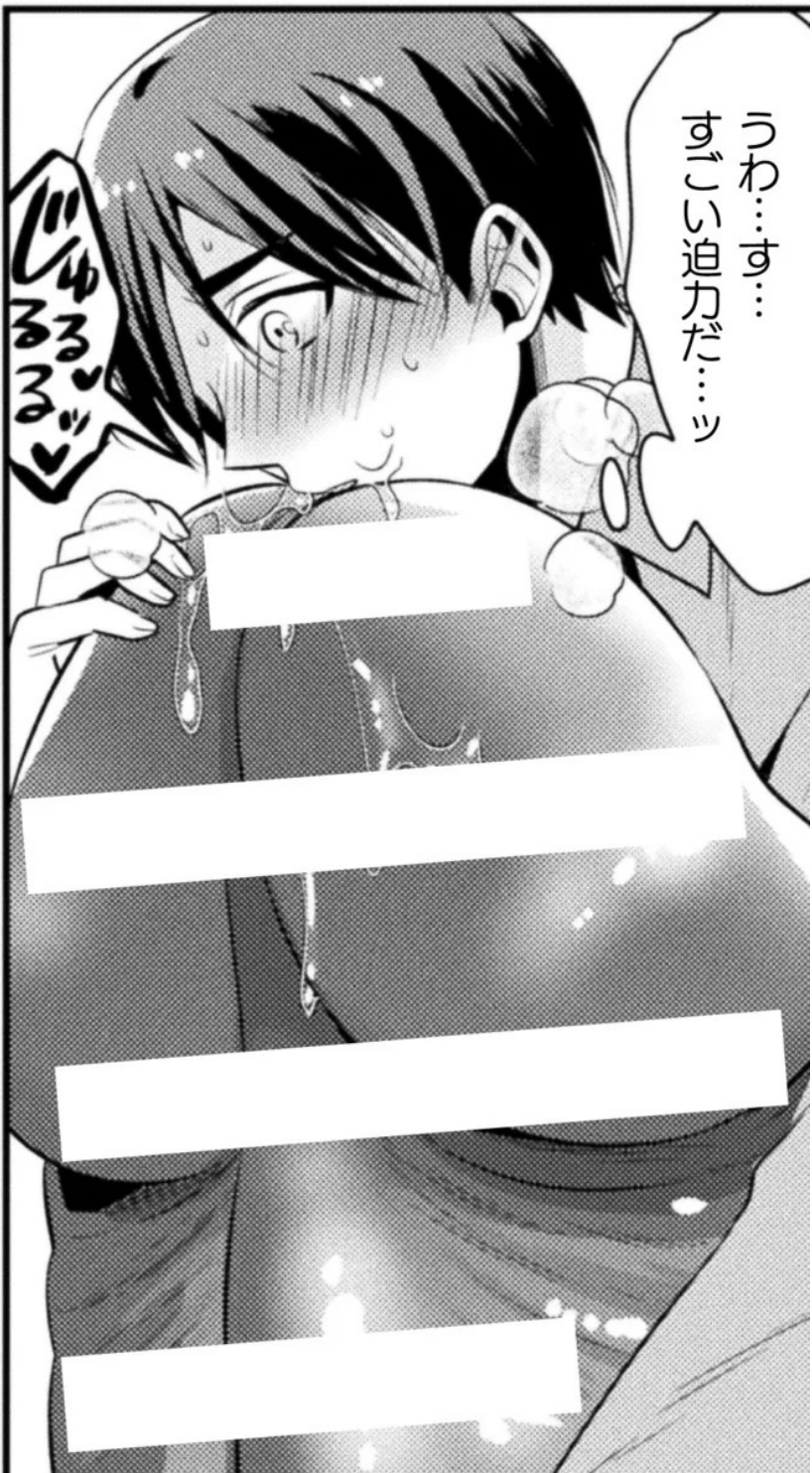
昔付き合ってた
男の人間の味は
一応知ってる

へんな味

バオムール様のカウパー液？は
甘くいい香りがする…
まるで蜜そのもののような…

精霊は体の仕組みも
だいぶ違うのだろうか

それになんだか…



うわ…す…
すごい迫力だ…ッ



俺のちんぽが
どうしようもなく
刺激を求めているっ…♡



ジェイクよ
私の陰茎の先端に
挿入してみるか？

…えっ!?
そそんなトコ…
大丈夫なんですか…?!

平気である
案ずることはない



そこへ挿入すれば
さらに快樂を得られるぞ？

さあ…来い♡



ぬ

と
お

人間の小さい陰茎で
亀頭を犯される快感ッ♥
コすぎるぞおおおお〜ッ♥♥

うまッ♥

お
お
お

お

ズ
チ
ッ

ズ
チ
ッ

これはあつ…♥
我も聖液を大噴出
してしまっっっっ♥♥♥

もっ…もう駄目だっ…
精霊の唾液にまみれて
無様にイッてしまっっっっっ♡♡

んひひいっ♡
イクとっいっ♡
精霊穴でイクっ♡♡

我もイクぞおっ♡
精霊のありがたき聖液を
全身に浴びるがいいっ♡♡

オオッ



ふむ…やはり
私の靈力が弱まっていたか

え？

私は本来この大樹の中で
眠っておったのだが



おそらく長い間靈力の源を
取り込んでおらんかったから
力が弱まり樹から
弾き出されていたのだろう



靈力が戻り聖液が光れば
お主の言う「聖なる大樹の雫」
とやらになるだろう

では…靈力を再び
取り戻すには一体…

私の靈力の源は
人間の精…

つまりお主が我に
精子を捧げ続けければ
いずれ靈力が戻るだろう♪



うむ

そとそれは
つまり私とバオムール様が
今後も…せ…性的な行為を…?



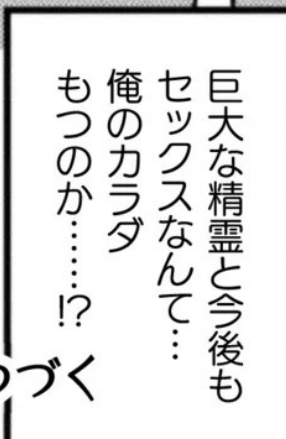
精子?!



ジエイクよ
お主も気持ちよかった
のであろう?

私の霊力の復活に
協力してはくれぬか…?

れ
3



巨大な精霊と今後も
セックスなんて…
俺のカラダ
もつのか…!?

つぶく



はっ…
はいイイツ…♡





第2話

待っておったぞ
ジエイク

今日も我を
絶頂させてみせよ

ひよんなことから
この巨大な精霊
バオムール様と性行為を
続けることになったけれど…

が…頑張ります…

よし！もっと
こちらへ寄れ



あの何か準備など
必要かと思つて
色々用意してききましたが…

洗淨用具やタオル
潤滑剤などその他
役立ちそうな道具とか…

上前回とんでもない
所へ挿入して
しまったし…

準備？

まだるっこしいな
不要だ

お主ぬしの身ひとつ
あればそれでよい

GETTY



緊張して
おるのか

わわ
わわ

わわ

顔が汗ばんで
しよっぱいな

す…少し
恥ずかしいです…



バ：バオムール様の
舌が：！



下半身も舐めてやろう
脱ぐがいい

は…はい…



こ…これって
ディープキスに
入る…のかな…？



前回は下の方を
舐めると興奮しておったな



前もたか
ちんぽとは
どういう意味だ?



ちんぽ…
きもひいれす…♡

す…す…♡



ち…ちんぽというのは
男性器の俗称で…

ほう人間は
これをちんぽと
呼ぶのか

ぜ…全員が全員
そう呼ぶわけでは
ないですが…ッ

つ…入で
するときは
クセが…



ちんぽ!!

ちんぽ♡



ほほ
ほほ

ふふ…今度はお主が
私の尻穴を弄る番ぞ♡

おは♡

おは♡

おは♡

あれ…
何か光って…??

おは♡

光？
私の内部にか？

は…はい
中で何か
光ってます

ほう興味深いな

試しに中へ入って
何かあるのか
確かめてくれぬか

……え？

な…中へ…ですか？



は…



クキユウ



ででな...

クキユウ

全身が心地いい圧迫感に包まれてるような...

みち...



体内にさらに穴が...
光はここから
放たれているようです

はあ

あ



みち...

ハアアア

ほうそれは我も
知らなかったぞ

どれ試しに
触れてみるがいい

は…は…は…

ぐんぐんぐん

あー
はー

きゅん♡
きゅん♡♡
きゅん♡♡♡
快樂が襲いかかって
くるよーいだめっ♡♡♡

きゅん♡
きゅん♡

はっ

はっ

はっ



もっとうろを
重点的にイジれっ♡

ほっ♡

ほっ♡

遠慮なしに
その気持ちいい穴を
ぐちゃぐちゃぐちゃおっ♡♡

え!?
えっと...はいっ

ちぢぢ...

じっ...じっ...ですかっ!?

気持ち
こっや...!

ぬ
いっ??





はい♡

はい♡

はい♡

チンポッ♡
そのチンポくれえっ♡♡

私の穴へ与す♡
挿入しろおおっ♡

わ…
わかりましたッ♡

はい♡

はい♡

はい♡

はい♡

はい♡

はい♡



ぶちゅーる!!

びゅーん!!
びゅーん!!
びゅーん!!

びゅーん!!
びゅーん!!
びゅーん!!
びゅーん!!

びゅーん!!
びゅーん!!
びゅーん!!
びゅーん!!

びゅーん!!
びゅーん!!
びゅーん!!
びゅーん!!

びゅーん!!
びゅーん!!
びゅーん!!



んほげ

おん

唐まじいッ♡
チンポカリキクが唐まじい勢いで
体内にねじ込まれて
いッ♡♡



ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン





…なあエディ

…はい
ロットめこ



無意識とはいえ
締めつけすぎて
しまったか…

すまぬ…



…もしかしてなんだが
オレたちこの森で…

…もしかしなくても
迷ってますね…

ジュン…

ジュン
ジュン

つづく



 **Black Cherry**

ブラックチェリーコミックス

巨精霊の性なる雫

第2話

漫画●ニワハニ

装丁●マイクロハウス

発行●株式会社キルタイムコミュニケーション

〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル

編集部 TEL03-3551-6147 / FAX03-3551-6146

販売部 TEL03-3555-3431 / FAX03-3551-1208

© ニワハニ

※本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、
ホームページ上に転載することを禁止します。

本作品の内容を無断で改変、改ざん等行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

<https://ktcom.jp/>

本作品のご意見、ご感想をお待ちしております

本作品のご意見、ご感想、読んでみたいお話、シチュエーションなど、どしどし
お書きください！ 読者の皆様の声を参考にさせていただきたいと思います。
手紙・ハガキの場合は裏面に作品タイトルを明記の上、お寄せください。

アンケートフォーム

<https://ktcom.jp/goiken/>

手紙・ハガキ・メールの宛先



〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル

(株)キルタイムコミュニケーション

ブラックチェリーコミックス感想係

メールアドレス blackcherry@ktcom.jp

